

正しい情報をキャッチ

パソコン・スマートフォンから

●避難所一覧は

「神奈川県 指定避難所」

http://www.pref.kanagawa.jp/docs/j8g/bousai/1_7748_9_8.html

●地震や津波による被害想定図、

県の施設などの地図情報は「e-かなマップ」

<https://www2.wagmap.jp/kanagawa-sp/>

●避難所の地図情報は

「Googleマップ」

<https://maps.google.co.jp/>

●洪水や土砂災害に関する備えや、 発災時に確認する情報は「洪水や土砂災害に備えよう」

http://www.pref.kanagawa.jp/docs/j8g/bousai/1_3244_9_12.html



谷折り

焦らず適切な行動を!

Q オフィスなどの建物の中にいたら

A ・建物自体が安全な場合は、しばらくその場にとどまり、正しい情報を収集しましょう。

Q エレベーターの中にいたら

A ・行き先階ボタンを全部押して、最初に停止した階で降ります。

・止まってしまったら、非常用連絡ボタンを押し、救助を待ちます。

・避難に使用するのはやめましょう。

Q 自動車を運転中だったら

A ・ハザードランプを点滅させて、徐々に減速、左側に寄せて停車します。

・キーはつけたままドアロックせずに避難します。

・カーラジオで情報を得ます。

山折り



神奈川県

折りたんで
必携!!

かながわけんみん 防災カード



日頃の備えで災害から

「いのち」を守ろう!

災害用伝言ダイヤル「171」

伝言を録音するとき

171 + 1 + 被災地内の固定電話の番号
携帯電話・PHSの番号

- ①「171」をダイヤルします。
- ②音声案内に従い、「1」をダイヤルします。
- ③自分の安否について家族や知人が聞
く可能性の最も高い電話番号(例えば
自宅の電話番号)を必ず市外局番
(0XX-XXX-XXXX)から順にダイヤル
し、音声案内にしたがって安否等のメッ
セージを録音してください。

※体験利用可能日 ・毎月1日、15日
・正月三が日

伝言を再生するとき

171 + 2 + 被災地内の固定電話の番号
携帯電話・PHSの番号

- ①「171」をダイヤルします。
- ②音声案内に従い、「2」をダイヤルします。
- ③連絡を取りたい相手先の電話番号を
必ず市外局番(0XX-XXX-XXXX)
から順にダイヤルしてください。

・防災週間(8月30日～9月5日)
・防災とボランティア週間(1月15日～21日)

災害用伝言板

NTTドコモ
docomo



<http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi>

KDDI
au



<http://dengon.ezweb.ne.jp/>

ソフトバンク
SoftBank



<http://dengon.softbank.ne.jp/>

Rakuten
Mobile



<https://public-safety.mobile.rakuten.co.jp/>

警戒レベル4「避難指示」までに 必ず全員避難

令和3年5月20日から避難勧告は廃止されました。
警戒レベル4「避難指示」までに危険な場所から
全員避難しましょう。

大雨や台風から命を守る

大雨や台風に対しては、「自らの命は自ら
が守る」という意識を持つことが重要です。

① 平時からハザードマップ等を確認し、
早め早めの安全確保行動を取るように
しましょう。

② 大雨や台風になった際は、市町村や気
象庁などから発信される情報をもとに、早
めの避難を心がけましょう。これらの情報
が発信されていない場合、危険を
感じる場合は、自らの判断で避難
しましょう。



神奈川県雨量水位情報システム

検索

弾道ミサイルの落下に備えて

●屋外にいる場合

近くの建物の中か地下に避難する。

●建物がない場合

物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部
を守る。

●屋内にいる場合

窓から離れるか、窓のない部屋に移動
する。

ミサイルが日本に落下する可能性がある
場合は、防災行政無線でサイレン音ととも
にメッセージを流します。

また、緊急速報メール等により
緊急情報をお知らせします。



国民保護ポータルサイト

検索

家族との待ち合わせ場所

広域避難場所となる公園等

避難所となる学校等

持病・アレルギー・常備薬など

家族で決めたことを
メモしておこう!!



徒歩での帰宅経路を確認しよう

- 町並みを記憶
- 危険箇所の把握
- 昼と夜の風景の変化
- 迂回路の検討
- 利用可能施設(休憩場所など)の確認
- 人が集中し混乱する場所を避ける



災害時帰宅支援ステーション



水道水、トイレ、道路情報の提供など、災害時の帰宅をサポートします。

防災用品を備えよう!

一次持出品

- ◆避難するとき最初に持ち出すもの。
- 貴重品
現金(小銭も)、通帳類、証書類、身分証明書、健康保険証、免許証、マイナンバーカード、印鑑等
- 携帯ラジオ
小型で軽く、FMとAM両方聴けるもの。予備電池も多めに用意する。
- 救急薬品
ばんそうこう、ガーゼ、包帯、消毒、薬等
持病のある人はおくり手帳も忘れずに。
- 非常食、飲料水
カンパンや缶詰等、火を通さなくても食べられるもの。
- その他
下着、上着、携帯電話(バッテリーも)、懐中電灯等、このカード

二次持出品

- ◆災害復旧までの数日間を自活するためのもの。
- ◆最低三日分、できれば1週間分を用意。
- 食料
そのまま食べられるか、簡単な調理で食べられるもの。
- 水
飲料水は大人一人当たり1日3リットルが目安。生活用水の確保も。
- 燃料・その他
卓上コンロ・固形燃料、携帯トイレ、トイレ用ペーパー、生理用品等



女性10kg、
男性15kgが
目安!



あなたのお家は大丈夫?

平成12年以前に建てられた木造住宅においては、近年発生している大規模地震で建物倒壊が確認されています。専門家の耐震診断を受け、必要があれば早めに改修しましょう。

- 大型の家具や家電に、転倒防止器具を取り付けている
 - 出入口や通路にものを置かない
 - ガラスに飛散防止フィルムを貼っている
 - 地震発生時にブレーカーやコンセントなどの電気を自動的に止める感震ブレーカー等を設置している
- また、自宅のブロック塀についても、地震発生時に倒れることのないよう、安全確認をしておきましょう。



神奈川県 住宅の耐震化

検索

地震がおこっても あせらず

DROP! COVER! HOLD ON!



(提供: 効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議)



まずは
自らの身を
守りましょう

「かながわシェイクアウト」
については
県ホームページから



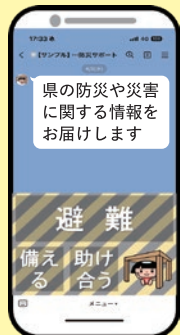
かながわシェイクアウト

検索

LINE「かながわ防災パーソナルサポート」

サービス概要

- ・災害に関する情報をお届けします
- ・ハザードマップ、道路・交通情報など、避難に役立つ情報を調べることができます
- ・耐震対策など、事前の備えに役立つ情報を調べることができます
- ・応急手当など、助け合うために必要な情報を調べることができます



友だち追加は
こちらから



津波からいのちを守る

強い揺れや、長い時間の揺れを感じたら、すぐに高台や津波避難ビルなどの避難場所に避難しましょう。



日本ライフセービング協会提供

津波からの避難を呼びかける旗(津波フラッグ)



津波の図記号(津波注意)



津波避難場所



津波避難タワー